

とても大切なお話 9

敷津小学校 校長 原 雅史



ほんとう はや がっこう はじ
本当に、早く学校が始まってほしいです。
はや みなさんとお会いして、いろいろ はなし
早く、みなさんとお会いして、色々なお話を
き あ いろいろ はなし
聞き合ってみたいです。そして、新しい
まな しゅたいき たいわてき ふか まな
学びかた「主体的、対話的で深い学び」
の ある じゆぎよう
ある授業をみなさんにつくっていきたく
ねが
いと願っています。

でも、このお休みは、ひょっとしたらながび
くかもしれません。いままで言ってきました
い じきゆうこう
ように、このりん時休校のあいだ、「自分で
いえ べんきよう おも がっこう
家で勉強しよう」と思うのと、「学校がない
あそ おも
から遊んじゃおう」と思うのでは、と
おお
ても大きなさが出てしまうかもしれませ
ん。

べんきよう ほう やりかた
勉強の方ほうに「まほうのやり方」や
くすり
「かしこくなる薬」もあります。ただ
じぶん べんきよう
ただ、自分が勉強するかどうかです。ま
おとな い
わりの大人に言われてやるのではなく、
じぶん いし べんきよう む
自分の意思で、勉強に向かってください。
まな
学びからにげないでください。そして、ど

うしてもにげなくなったとき、べんきよう
勉強できないあというときは、学校に電話をして
がっこう でんわ
ください。(敷津小学校06-6641-
しきつしやうがっこう
0101) ひとりでなやんだり、こまったり
しないでくださいね。

ご べんきよう む
さい後に、それでもどうしても勉強に向
あ ひと
き合うことができない人へ。

じぶん いのち じぶん まも
自分の命だけはしっかり自分で守って
ください。がくりよく さき
ください。学力は、この先いくらでも取
いのち と
りもどせますが、命は取りもどせません。
いのち と
むしゃくしゃして、用もないのに外にとび
だ
出したりしないでください。

じよう こうちやうせんせい たいせつ はなし
い上で、校長先生からの「大切なお話」
はおわります。

じかい しん しりーず はなし
(次回からは、新シリーズのお話をし
たの
ますね。お楽しみに。)